

WTP 導入

[Eclipse]

Web アプリケーションの開発で、プラグインの組み合わせがなかなか冴えないので、WTP を導入して使用してみる。

<http://www.eclipse.org/webtools/main.php>

<http://download.eclipse.org/webtools/downloads/drops/R1.5/R-1.5.4-200705021353/>

から、All In One 版をダウンロードする。

必要なプラグインおよび Eclipse SDK もすべて含まれているので、解凍するだけですぐに使用できる。

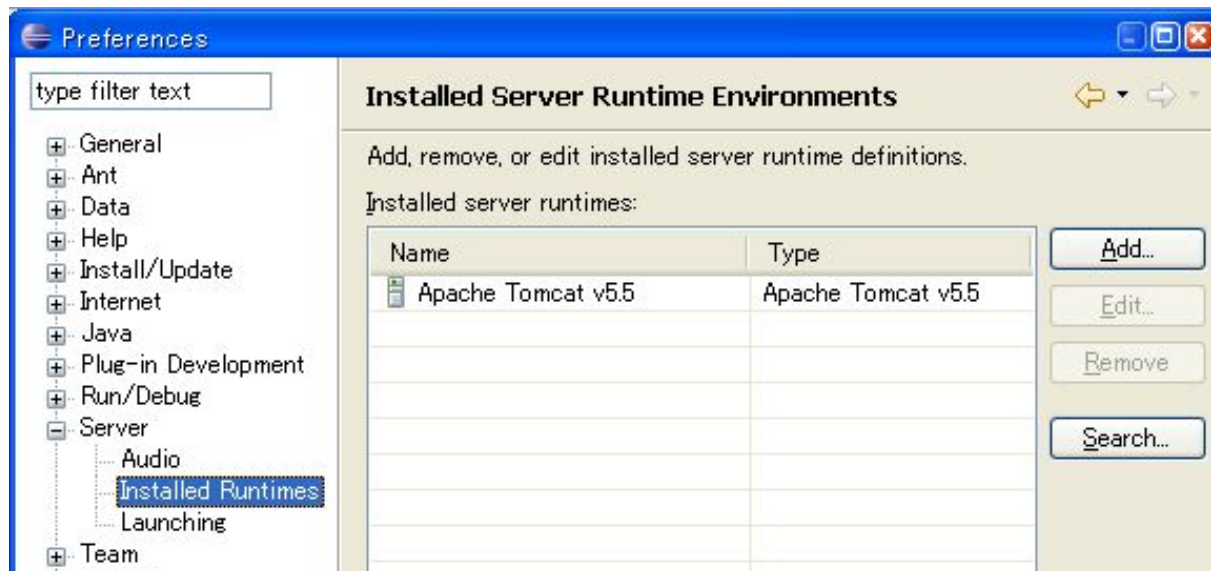
余談だが、Eclipse の プラグイン やらはファイル名が長くなるため、デスクトップに解凍するとエラーが発生して正しく解凍できない場合がある（エラーを報告しない解凍ツールではまったためメモ）ので、C:\WORK 等のパス名が短い作業ディレクトリに解凍する。

単純な Web アプリケーション開発までの手順

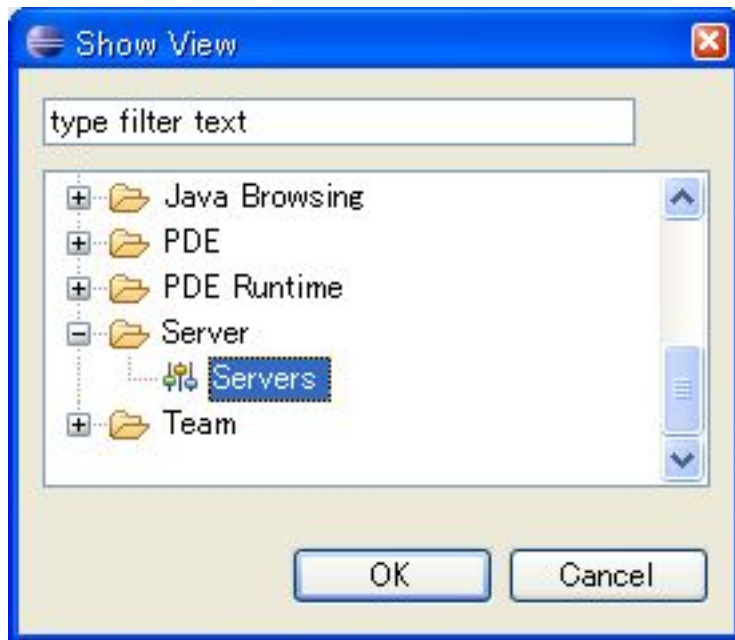
準備

- ・ Tomcat がインストールされていること。

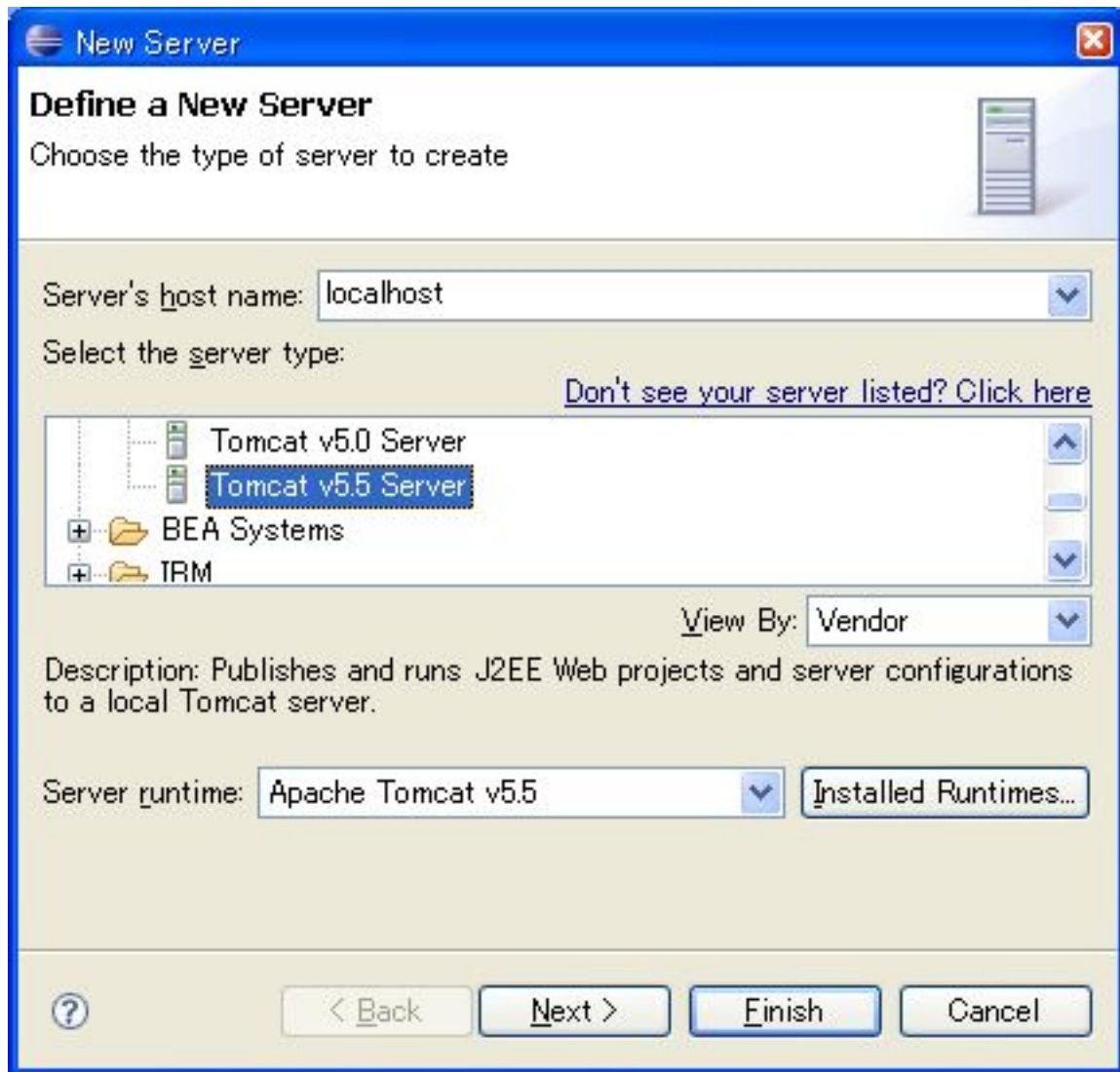
Window-Preferences から、Server-InstallRuntimes を選択し、Tomcat5.5 を指定する。



Window-ShowView から、以下のビューを開く

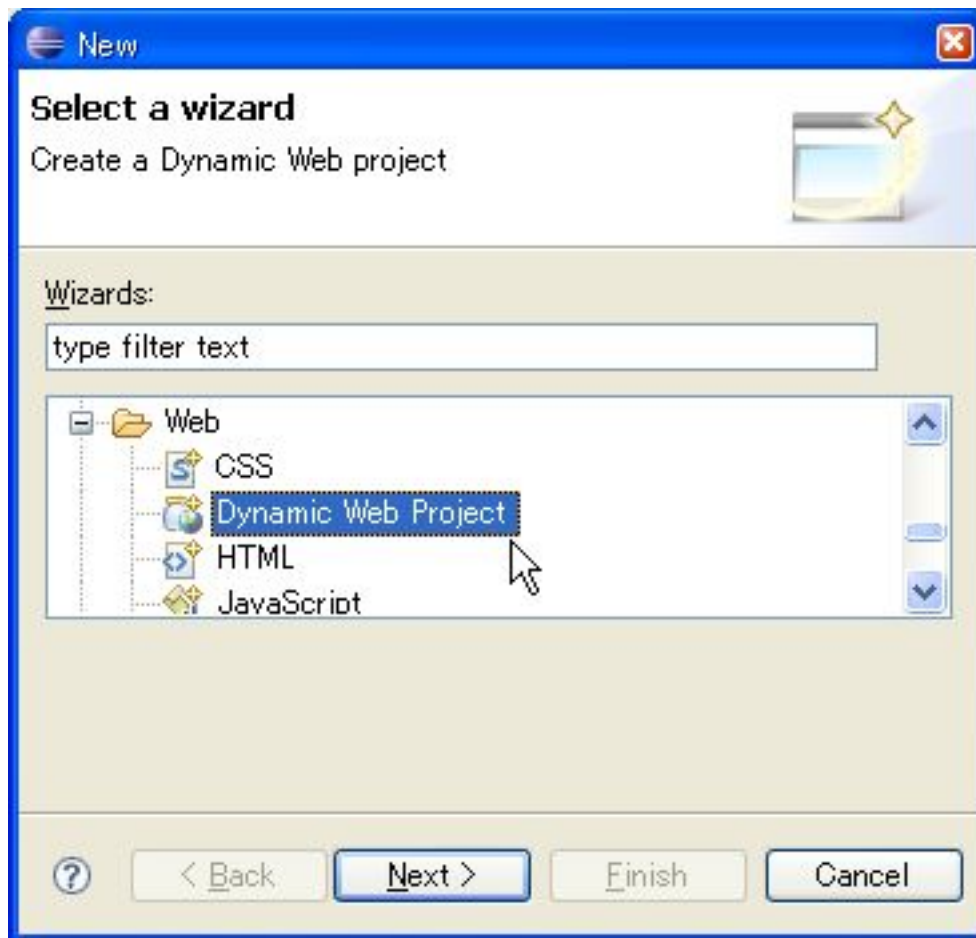


開いたビューのコンテキストメニューで、New を選択し、Tomcat5.5 を選択



Web アプリの作成

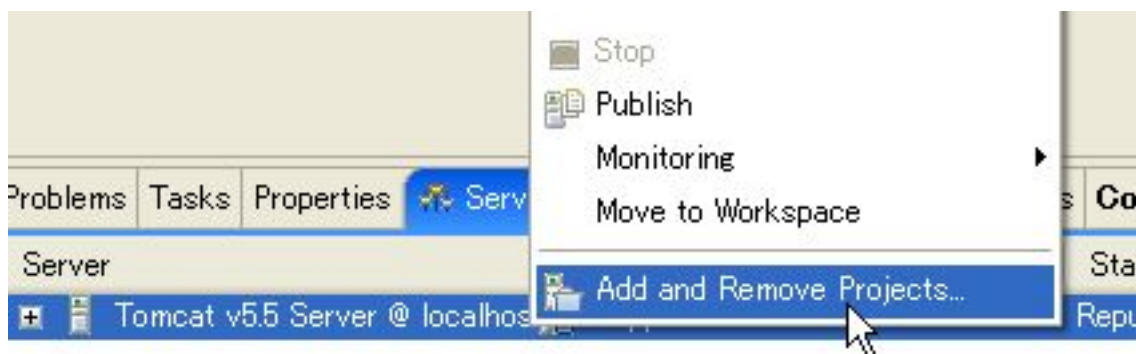
File-New-Other から、以下 Web-Dynamic Web Project を選択

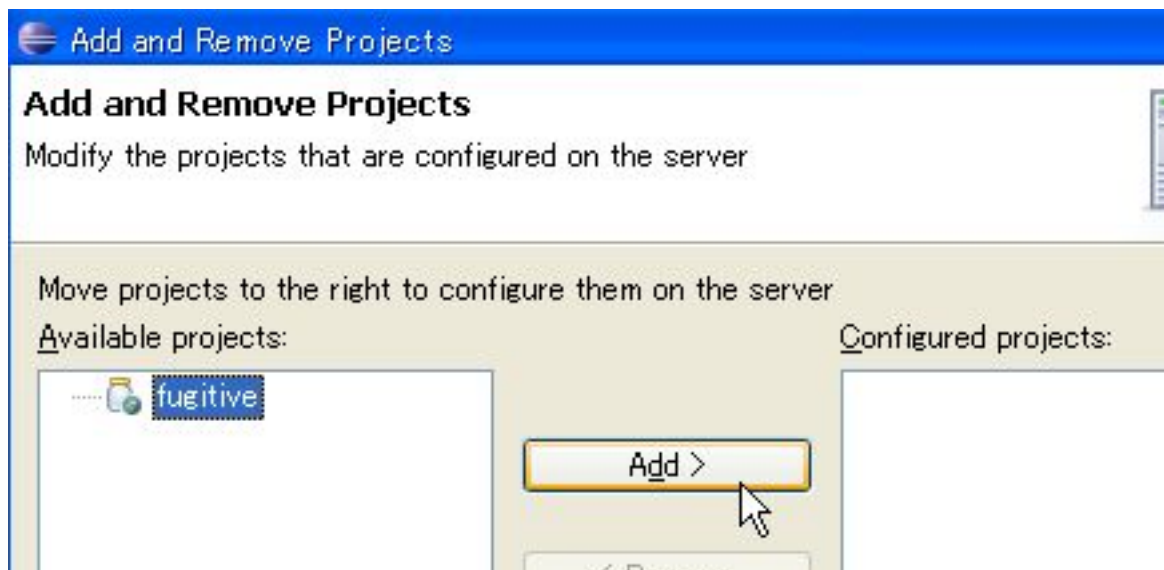


J2EE パースペクティブになる

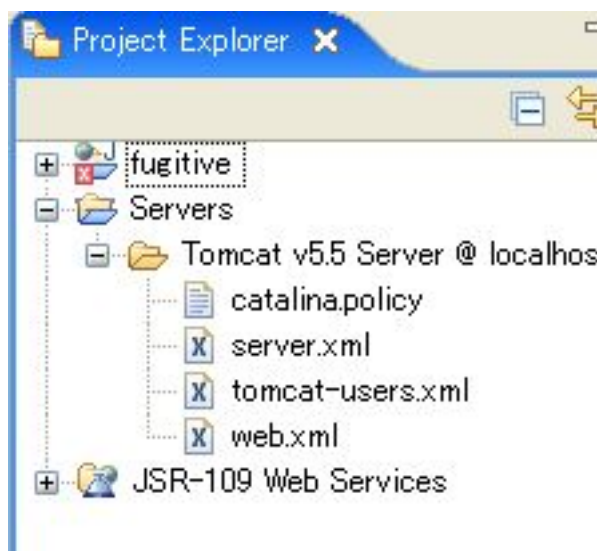


Servers ビュー コンテキストメニューから、Add and Remove Project を選択して、作成したプロジェクトを追加する。

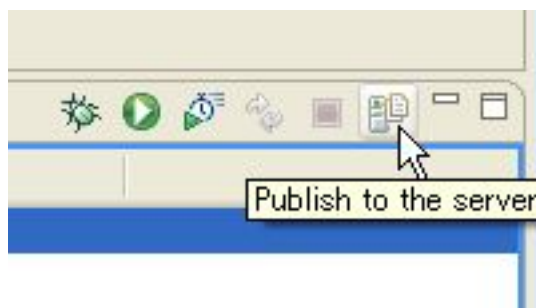




プロジェクトエクスプローラーに、Servers があらわれ、Tomcat の設定ができるようになる。



が、ここでした変更は、Publish to the Server ボタンで反映させなければいけないみたい。



デバッグボタンで、SYSDEO Tomcat Plugin 同様、Tomcat の起動と Web アプリのデバッグができました。

